

JNSA賀詞交歓会・JNSA賞表彰式のご報告

賀詞交歓会

恒例のJNSA賀詞交歓会は、2016年1月25日（月）、東京のコートヤード・マリオット銀座 東武ホテルにて開催されました。今回は約140名の方にご参加いただき、大変盛況な会となりました。

冒頭、JNSA会長 田中英彦氏より挨拶を申し上げ、来賓としてお招きした、内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター 内閣審議官 谷脇康彦氏、総務省大臣官房審議官 池永敏康氏、経済産業省大臣官房審議官 前田泰宏氏の各氏よりご挨拶を頂き、独立行政法人情報処理推進機構 理事長 富田達夫氏のご発声のもと、開宴しました。



内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
内閣審議官 谷脇康彦氏



総務省大臣官房審議官
池永 敏康氏



経済産業省大臣官房審議官
前田 泰宏氏



独立行政法人情報処理推進機構
理事長 富田 達夫氏

JNSA 賞授賞式

しばらく歓談が続いた後、今回で10回目を迎えた毎年恒例のJNSA賞の表彰式が執り行われました。各賞の受賞者をご紹介後、田中会長から表彰状と記念の盾、副賞が授与されました。

受賞者と受賞理由は以下の通りです。受賞者の皆様、おめでとうございます。

個人の部（1件）

◇ 未来予測プロジェクトリーダーとして活動、脅威予測の書籍発行に多大な貢献

○唐沢 勇輔 氏 (ソースネクスト株式会社)

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けた脅威予測を行ない、社会への啓発を図ることを目的とした未来予測のプロジェクトのリーダーとして書籍「サイバーセキュリティ2020 脅威の近未来予測」の発刊に尽力した。

◇ JNSAの情報セキュリティ管理体制に多大な貢献

○後藤 忍 氏 (セコムトラストシステムズ株式会社)

JNSA情報セキュリティ指針及び情報資産取扱規程の策定に向けて事務局を支援し、JNSAの情報セキュリティ管理体制の構築に多大なる貢献を行った。

◇ 電子署名実証環境の整備や勉強会の開催、会員獲得でJNSAに多大なる貢献

○宮地 直人 氏 (株式会社ラング・エッジ)

電子署名に関わる実証環境の整備や多数の勉強会を企画開催するとともに、会員やサブスクライバを獲得するなど、JNSAの知名度向上と活動の活性化に多大の貢献を果たした。

イベント開催の報告

ワーキンググループ(WG)の部 (1件)

◇ WGの活動が協会の活性化ならびに情報セキュリティの向上に大きく貢献

○マイナンバー対応情報セキュリティ検討WG

(WGリーダー:トレンドマイクロ(株) 萩原 健太 氏/サブリーダー:デジタルアーツ(株) 松森 健一 氏)
今年度の国内の大きな関心事である「マイナンバー対応」について活発に議論を行い、「マイナンバー情報セキュリティ対策ポータル」サイトを公開した。公開後行ったセミナーでは多くの参加者を集め、その時勢に合った活動はメディアでも取り上げられ、JNSAの知名度向上、さらには社会全体における情報セキュリティ向上に寄与した。

特別賞 (4件)

◇ インターネット安全教室を中心とする情報セキュリティ普及啓発活動を活発に実施することにより、広く一般社会のセキュリティ知識の向上に貢献

○特定非営利活動法人グループHIYOKO

○特定非営利活動法人スキルアップサービス

継続的に安全教室を各地域にて開催し、インターネット安全教室の普及に貢献している。

◇情報セキュリティ業界に大きく貢献

○CTF for GIRLSの運営メンバー

情報セキュリティ技術に興味がある女性を対象に、女性限定CTFワークショップを企画開催してきた。2015年には国内初となる女性限定のCTF大会を開催し、「CTF for GIRLS」を対外的にも注目を浴びる大きなイベントにすることで、JNSAの知名度向上と情報セキュリティ業界の活性化に大きく貢献した。



JNSA 賞受賞者の皆さん